

農業食料工学会 北海道支部

第66回年次大会

— 2015年9月1日(火)・2日(水) —

-シンポジウム-

9月1日(火)14:30~17:30

酪農を支える無人化、省力化、高能率化技術

S-1 基調講演

酪農経営の動向と乳牛飼養管理システムに求められる課題

生研センター 平田 晃 氏

S-2 新しい搾乳ロボット利用法と農業機械メーカーの取り組み紹介

1)規模拡大を目指した搾乳ロボット利用技術

道総研 根釧農業試験場 堂腰 顕 氏

2)多頭数の自動搾乳システム

オリオン機械株式会社 小林 秀樹 氏

3)コーンズ・エージーの取り組み

株式会社コーンズ・エージー 西村 雅夫 氏

4)デラバルの取り組み

デラバル株式会社 及川 大 氏

共催:日本生物環境工学会北海道支部、日本食品科学工学会北海道支部 後援:酪農学園大学

- 場所 -

酪農学園大学 中央講義棟 (C1号館) 1F、2F
(江別市文京台緑町582)

- 参加費用 -

●大会およびシンポジウム(一般)	¥2,000
(学生)	¥1,000
●シンポジウムのみ(資料代)	¥1,500
(資料なし)	無料
●懇親会	一般 ¥4,000
	学生 ¥3,000

- 日程 -

9月1日(火)			
受付	9:30	~	14:30
●研究発表会	10:00	~	12:00
休憩	12:00	~	13:20
総会	13:20	~	14:20
●シンポジウム	14:30	~	17:30
懇親会	18:30	~	20:00

9月2日(水)			
●研究発表会	9:30	~	12:00

